

幼稚園児が考えた夢のパン！

リンゴにレーズン／キャンディー形

園児考案 夢のパン

杏林堂9店舗で販売
ドラッグストアの杏林堂薬局（浜松市中区）とLPガス販売のエネジン（同）は、浜松市内の園児が考案した二種類のパンを商品化した。店内でパンを焼いている杏林堂の県内九店舗で一日から販売を始めた。

商品は、リンゴとレーズンを生地で巻き込んだ「ぐるぐるりんごパン」と、キャンディーを模してチョコレートをかいた「ふわふわキャンディーパン」。それぞれ鴨江幼稚園年少の小山陽太ちゃん（四）、北浜幼稚園年長の太田悠希羽ちゃん（六）が考えた。

子どもに食べさせたいパンを親子で考え、デザインやレシピが商品になるまでを園児に体験してもらうと企画。二回目の今年は、市内の七園から百四十二作品の応募があり、優秀賞の二作品を商品化した。価格はいずれも税抜き百円。

販売店舗は姫街道（中区）、新津（同）、和田（東区）、新居（湖西市）、袋井下山梨（袋井市）、浜岡（御前崎市）、吉田（吉田町）、藤枝清里（藤枝市）、富士厚原（富士市）の各店。（山田晃史）



園児2人が考案したパンの販売を始めた杏林堂の売り場＝浜松市東区で

「食べたいパン」をテーマに静岡県内の幼児から絵を募集！

子どもに食べさせたいパンを親子で考え、デザインやレシピが商品になるまでを園児に体験してもらう夢の企画！

「ぐるぐるりんごパン」と「ふわふわキャンディーパン」は、杏林堂薬局内の手作りパン工房ナチュールでの販売です。

自分が描いた絵がパンになる体験が食育にもつながり、子育て世帯にも好評！今後も地域の企業と地域が元気になる取り組みを継続していきます！

令和2年(2020年)2月4日(火)

中日新聞掲載